

3年5組 1月25日(月)～ 休校課題

1 課題に取り組む(ノートに解答)

2 解答

※ 今回の課題はテスト範囲です。休校中ではありますが、自主的に学習に取り組みましょう。

学年	組	番
名前		

2 安定成長からバブル経済へ

1 次の文章を読んで、各問いに答えよ。

日本経済は、1960年代以降、①第1次産業の比重が低下して、第2次・第3次産業へと産業の構造がシフトした。製造業の中心は、②鉄鋼や石油化学などの産業から③半導体・コンピュータなどの産業へと移った。同時に、モノの生産にともなって、知識や情報の生産が中心となる経済の（A）化が進み、製造業に代わってサービス業の比重が高まる経済の（B）化が進んだ。

問1 下線部①のことを何と呼ぶか。

問2 下線部②について、このような産業を総称して何というか。「～型」というように答えよ。

問3 下線部③について、このような産業を総称して何というか。「～型」というように答えよ。

問4 （A）、（B）に入る適語をカタカナで答えよ。

問1		問2	型
問3	型	問4	(A) (B)

2 次の文章を読んで、問いに答えよ。

1985年、各国が協調してアメリカのドル高是正をはかる（1）が締結。結果、予想以上に円高が進み、（2）になった。そのため円高対策として日本企業の多くは海外に工場を移転し、特に製造業を中心に（3）とよばれる事態が懸念された。他方、円高は正のため超低金利政策がとられたので潤沢な資金が出回り、その多くは（4）や株式などの取引に使われ、（5）を引き起こした。

1990年代、政府や日銀の引き締め政策により、地価や株価の大幅な下落と並行して、多くの企業と銀行が破綻。政府は預金保険機構や（6）を設置して金融機関への監督を強化した。企業の大規模なリストラクチャリング（リストラ）により、失業率は戦後最悪の水準となった。90年代の不況は（7）と呼ばれた。

問1 右下のグラフの(a)～(c)は何をあらわしているか、次のア～ウから選び記号で答えよ。

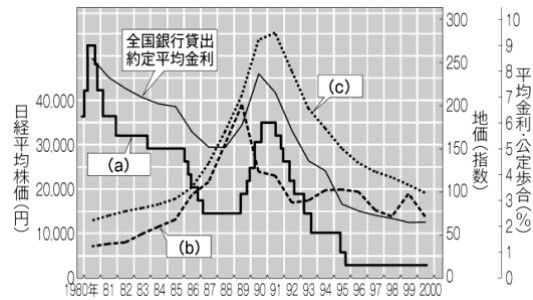
ア. 地価 イ. 公定歩合 ウ. 株価

※公定歩合・・・日本銀行が、民間銀行に貸し出しを行うときの基準金利

例 公定歩合5%の場合と1%の場合を比較



※利息が安ければ、企業は銀行からお金を借りやすい



問2 文中の（1）～（9）に入る適語を答えよ。

3 日本経済の課題

学年	組	番
名前		

1 次の文章を読んで、問いに答えよ。

政府は(1)の大量発行により積極的に不況から脱出をはかる一方、行政経費の節約や①公的事業の民営化が進められた。さらに規制緩和によって企業間の競争を活発にして経済活性化をはかり、こうした構造改革によって不況を脱すると同時に、税収の安定確保にも力を入れた。一方、企業側は経営資金の確保や、株主への配当率を国際的な水準にまで引き上げる必要などから②人件費の抑制をはかった。

戦後最長となった、2002年からの好景気は、成長率は低く、規制緩和も進むなかで、企業は国際競争力を高めようとして、低賃金で人員整理のしやすい(2)を増やした。正社員の賃金や給与も低く抑えられていたため、「(3)」といわれた。

2008年、アメリカ発の(4)による世界的な景気後退により、日本経済もマイナス成長となった。その結果、失業率が上昇。とくに(2)の雇い止めや賃金低下が顕著に生じた。このような要因が、③格差の累積的な拡大をもたらしていると考えられている。

今後の日本経済が直面する課題としては、グローバル化する経済の中での競争力の維持、格差問題の解消、人口減少への対応などがある。これらの課題を乗り越え、一定の経済成長を維持しながら、今後も我が国日本は経済を成長させていく必要がある。

問1 文中の(1)～(4)に入る適語を次のア～コから選び、記号で答えよ。

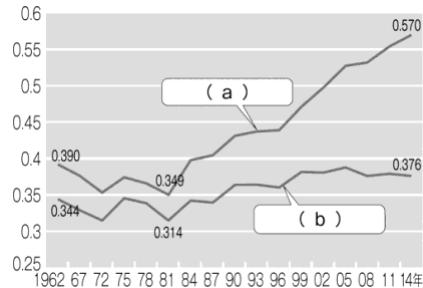
- ア. 非正規雇用 イ. 不良債権 ウ. 赤字国債 エ. 失われた10年 オ. 移民労働者
カ. 領土問題 キ. 金融危機 ク. 紙幣 ケ. 産業の空洞化 コ. 実感なき好景気

問2 下線部①について、公的事業の民営化の例をひとつあげよ。

問3 下線部②について、90年代後半からは続く物価の下落の一方で、労働者の賃金抑制が消費需要を減退させ、さらなる物価の下落、企業収益の悪化をもたらす悪循環を何というか。

問4 右のグラフは、所得格差をはかるジニ係数の日本における推移を示したものである。(a)と(b)はそれぞれ何を示しているか、アとイから選び記号で答えよ。

- ア. 税や社会保障で再分配されたあとの格差
イ. 当初所得の格差



問1	(1)	(2)	(3)	(4)
問2				
問3				
問4	(a)	(b)		

第2部 3 第2章 3 日本経済の課題

年 組 番	名前		点数	/8
-------	----	--	----	----

1. 各文の内容が示す用語として適切なものを答えなさい。

- ①1990年代なかば以降、行政経費の節約や公的事業の民営化を進め、さらに規制緩和による経済活性化をはかるために政府が進めた政策 ()
- ②企業の収益悪化→労働者の賃金抑制→消費需要の減退→さらに企業収益が悪化するという負の連鎖 ()
- ③2002年から2008年にかけて起きた、低成長率かつ賃金も低く抑えられていた好景気をさす表現 ()

2. 各文の内容が正しい場合は○を、誤っている場合は×を()に記入しなさい。

- ①1990年代の「失われた10年」のあと、21世紀にはいって雇用形態が変化したが、これが雇用の不安定化や所得格差をもたらしたとの指摘もある。 ()
- ②公的事業の民営化のなかで郵政事業も民営化されたが、全国一律のサービスを維持するために郵便事業は国営のままとされた。 ()
- ③2008年にはアメリカ発の金融危機により世界的な景気後退となったが、日本経済への影響はほとんどなかった。 ()
- ④日本でも経済格差や貧困は存在しており、OECD加盟国のなかでも相対的貧困率が深刻な水準となっている。 ()
- ⑤これからの日本は少子高齢化が進展によって、労働人口の減少や社会保障費の増大が予想されている。 ()

演習課題

- 1 日本の選挙制度における、それぞれの選挙制度の長所と短所を答えなさい
- 2 マスメディアの役割について論じなさい
- 3 インフレーションとデフレーションについて論じなさい
また、それらが経済に与える影響について論じなさい。
- 4 少子高齢化社会とはどのような社会を指しますか。
またそれらが経済にどのような影響を及ぼしますか。
- 5 戦後の日本の経済を支えた産業の変化について説明しなさい。
- 6 円高と円安、日本が貿易の際に有利なのはどちらですか。
またその理由はなんですか。

p134~p135 関連

問1	(1) サ	(2) ア	(3) ケ	(4) イ	(5) ウ	(6) オ
	(7) キ	(8) ク				

問2	(1) タ	(2) ア	(3) イ	(4) ウ	(5) オ	(6) カ
	(7) キ	(8) ケ	(9) コ	(10) サ	(11) シ	(12) ス

(財閥解体) (×)

(×)

(農地改革) (○)

(傾斜生産方式)

(×)

(ドッジライン)

(○)

(シャープ勧告)

(特需)

(もはや戦後ではない)

(高度経済成長)

(国民所得倍増計画)

(公害)

p136~p137 関連

問1	産業構造の高度化			問2	重厚長大 型		
問3	軽薄短小 型		問4	(A) ソフト	(B) サービス		
問1	(a) イ	(b) ウ	(c) ア				
問2	(1) ク	(2) カ	(3) ケ	(4) ア	(5) コ	(6) サ	(7) エ

- (スタグフレーション) (×)
 (第1次石油危機)
 (安定成長) (○)
 (ベティ=クラークの法則)
 (経済のソフト化) (×)
 (日米構造協議) (○)
 (プラザ合意) (○)
 (バブル景気)
 (不良債権)

p 138～p139 関連

問1	(1)ウ	(2)ア	(3)コ	(4)キ
問2	日本郵政公社, 国鉄, 電電公社, 日本専売公社 など			
問3	デフレ-スパイラル			
問4	(a)イ	(b)ア		

- (構造改革) (○)
 (デフレ-スパイラル) (×)
 (実感なき好景気) (×)
 (○)
 (○)